

委員評価シート

(資料6)

No.	章	基本施策(節)	数値目標(KGI)	R3 達成度	施策項目(細節)	重要業績評価指標(KPI)	R3 達成度	委員評価 ◎○×を記入		指摘事項等																
								進捗状況	方向性 工夫点																	
1	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち	1 共生型社会に向けた地域コミュニティ活動活性化の充実	地域の自治会活動に参加している市民の割合(単年)		1 コミュニティ活動の活性化を図る	住民自治組織交付金交付団体数(累積)				会議中にしなかった指摘事項・意見がある場合に記入。																
					2 地域の均衡ある発展を図る	離島交流人口(単年)																				
						3 友好都市等との交流を推進する	友好都市等との交流事業件数(単年)																			
2		2 少子高齢化社会に対応する移住・定住の促進	東京圏から本市数(単年)	担当課評価(A~D)	したくなるライフスタイルの形成を図る	移住コンシェルジュ等活用による本市への移住人数(単年)	担当課評価(a~d)																			
					社会に対応する安心な定住環境を整備する	外国人相談窓口相談件数(単年)																				
3	3 安心して暮らすための地域防災力などの向上	3 安心して暮らすための地域防災力などの向上	防災訓練参加率(単年)		1 地域防災力の向上を図る	防災指導員数(累積)				【進捗状況】 ◎: 目標以上に進捗しており、継続して推進する。 ○: ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して推進する。 ×: 目標を下回っており、要因の分析と内容の見直しを要する。																
						2 防災情報を発信する	災害メール配信サービスの登録者人数(累積)																			
						3 消防機能・交通安全を推進する	消防団資機材整備件数(累積)																			
4	4 誰もが平等に生きるための男女共同参画社会の推進	4 誰もが平等に生きるための男女共同参画社会の推進	「男女共同参画社会」という言葉の認知度(単年)		1 政策・方針決定の場への女性の参画を推進する	審議会・委員会等に占める女性委員の割合(単年)				【方向性・工夫点】 ◎: 非常に評価できる。 ○: 評価できる。 ×: 見直すべきである。																
						2 社会のあらゆる分野における意識啓発を図る	「育児や家事の役割」について「夫婦同様」との回答割合(単年)																			
5	5 持続可能な公共交通ネットワーク整備の推進	5 持続可能な公共交通ネットワーク整備の推進	公共交通利用者数(単年)		1 持続可能な公共交通体系を構築する	公共交通利用促進事業実施回数(累積)				【総合評価の算出方法】 節に対し、「進捗状況」と「方向性・工夫点」について3段階評価していただき、下表のとおり総合評価を算出する。 <table border="1" style="display: inline-table; margin: 10px;"><tr><th>進捗/方向性</th><th>◎</th><th>○</th><th>×</th></tr><tr><th>◎</th><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr><tr><th>○</th><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><th>×</th><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> A(順調) : 成果が十分にあり、進捗は順調。 → 維持。 B(概ね順調) : 想定どおりの成果があり、進捗は概ね順調。 → さらに効果を高めるための工夫が必要。 C(やや遅れている) : 想定よりも成果がなく、進捗はやや遅れている。 → 成果を上げるための工夫が必要。 D(遅れている) : 成果がなく、進捗が遅れている。 → 見直しが必要。	進捗/方向性	◎	○	×	◎	A	A	B	○	A	B	C	×	B	C	D
進捗/方向性					◎	○	×																			
◎		A	A	B																						
○		A	B	C																						
×		B	C	D																						
					2 市民生活を支える公共交通等を安定的に維持する	公共交通ネットワーク充足率(単年)																				
6	6 未来につなぐ震災伝承の推進	6 未来につなぐ震災伝承の推進	震災遺構来訪者数(単年)		1 震災伝承を推進する	震災伝承施設ホームページアクセス件数(単年)				【総合評価の算出方法】 節に対し、「進捗状況」と「方向性・工夫点」について3段階評価していただき、下表のとおり総合評価を算出する。 <table border="1" style="display: inline-table; margin: 10px;"><tr><th>進捗/方向性</th><th>◎</th><th>○</th><th>×</th></tr><tr><th>◎</th><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr><tr><th>○</th><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><th>×</th><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> A(順調) : 成果が十分にあり、進捗は順調。 → 維持。 B(概ね順調) : 想定どおりの成果があり、進捗は概ね順調。 → さらに効果を高めるための工夫が必要。 C(やや遅れている) : 想定よりも成果がなく、進捗はやや遅れている。 → 成果を上げるための工夫が必要。 D(遅れている) : 成果がなく、進捗が遅れている。 → 見直しが必要。	進捗/方向性	◎	○	×	◎	A	A	B	○	A	B	C	×	B	C	D
進捗/方向性					◎	○	×																			
◎		A	A	B																						
○		A	B	C																						
×		B	C	D																						
7	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち	1 豊かな自然環境の保全・生活環境の充実	CO ₂ 排出量(単年)		1 自然環境保全の普及・啓発を行う	環境イベント、研修等開催件数(単年)				【総合評価の算出方法】 節に対し、「進捗状況」と「方向性・工夫点」について3段階評価していただき、下表のとおり総合評価を算出する。 <table border="1" style="display: inline-table; margin: 10px;"><tr><th>進捗/方向性</th><th>◎</th><th>○</th><th>×</th></tr><tr><th>◎</th><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr><tr><th>○</th><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><th>×</th><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> A(順調) : 成果が十分にあり、進捗は順調。 → 維持。 B(概ね順調) : 想定どおりの成果があり、進捗は概ね順調。 → さらに効果を高めるための工夫が必要。 C(やや遅れている) : 想定よりも成果がなく、進捗はやや遅れている。 → 成果を上げるための工夫が必要。 D(遅れている) : 成果がなく、進捗が遅れている。 → 見直しが必要。	進捗/方向性	◎	○	×	◎	A	A	B	○	A	B	C	×	B	C	D
進捗/方向性					◎	○	×																			
◎					A	A	B																			
○		A	B	C																						
×		B	C	D																						
8	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち	2 持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進	ごみ総量(単年)		1 ごみ減量化を推進する	市民一人あたりのごみ排出量(単年)				【総合評価の算出方法】 節に対し、「進捗状況」と「方向性・工夫点」について3段階評価していただき、下表のとおり総合評価を算出する。 <table border="1" style="display: inline-table; margin: 10px;"><tr><th>進捗/方向性</th><th>◎</th><th>○</th><th>×</th></tr><tr><th>◎</th><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr><tr><th>○</th><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><th>×</th><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> A(順調) : 成果が十分にあり、進捗は順調。 → 維持。 B(概ね順調) : 想定どおりの成果があり、進捗は概ね順調。 → さらに効果を高めるための工夫が必要。 C(やや遅れている) : 想定よりも成果がなく、進捗はやや遅れている。 → 成果を上げるための工夫が必要。 D(遅れている) : 成果がなく、進捗が遅れている。 → 見直しが必要。	進捗/方向性	◎	○	×	◎	A	A	B	○	A	B	C	×	B	C	D
進捗/方向性					◎	○	×																			
◎		A	A	B																						
○		A	B	C																						
×		B	C	D																						
9	3 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進	3 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進	住み続けたいと思う市民の割合(単年)		1 持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進	ごみ総量(単年)				【総合評価の算出方法】 節に対し、「進捗状況」と「方向性・工夫点」について3段階評価していただき、下表のとおり総合評価を算出する。 <table border="1" style="display: inline-table; margin: 10px;"><tr><th>進捗/方向性</th><th>◎</th><th>○</th><th>×</th></tr><tr><th>◎</th><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr><tr><th>○</th><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><th>×</th><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> A(順調) : 成果が十分にあり、進捗は順調。 → 維持。 B(概ね順調) : 想定どおりの成果があり、進捗は概ね順調。 → さらに効果を高めるための工夫が必要。 C(やや遅れている) : 想定よりも成果がなく、進捗はやや遅れている。 → 成果を上げるための工夫が必要。 D(遅れている) : 成果がなく、進捗が遅れている。 → 見直しが必要。	進捗/方向性	◎	○	×	◎	A	A	B	○	A	B	C	×	B	C	D
進捗/方向性					◎	○	×																			
◎					A	A	B																			
○					A	B	C																			
×					B	C	D																			